

科目群	科目区分等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
専門科目	2単位 保育の内容・ 方法	障がい児保育	牛渡 美智代	1年次	秋

授業のキーワード	障がいの理解 適切な指導・支援 連携
授業の概要	障がいのある幼児の保育に取り組む際に必要とされる基礎的な知識や対応について学び、適切な指導や支援ができる力を養う。あわせて、家庭や地域、専門機関との連携のあり方を学ぶ。
期待される学習成果（目標）	障がいについて学ぶことにより、ひとりひとりの幼児の発達の見方がさらに深まる。

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	はじめに	導入アンケート（交流経験等） 授業の内容・進め方	第9講	障がい児の基礎知識と対応④	運動機能に障がいのある幼児の保育について
第2講	障がい児保育のあり方	「障がい」という言葉について 相互障がい状況	第10講	障がい児の基礎知識と対応⑤	知的な発達に障がいのある幼児の保育について
第3講	障がいの起こる原因①	障がい発生の時期とその主な原因	第11講	障がい児の基礎知識と対応⑥	知的な発達に障がいのある幼児の保育について②インリアル・アプローチ
第4講	障がいの起こる原因②	障がい発生の時期とその主な原因	第12講	障がい児の基礎知識と対応⑦	自閉症及び自閉症傾向の幼児の保育について
第5講	障がい児に起こりやすい病気と対策	脳性の障がい 特にてんかん発作について	第13講	障がい児の基礎知識と対応⑧	情緒に障がいのある幼児の保育について、偏愛マップコミュニケーションの体験
第6講	障がい児の基礎知識と対応①	視覚に障がいのある幼児の保育について	第14講	障がい児の基礎知識と対応⑨	病弱・身体虚弱及び言語に障がいのある幼児の保育について
第7講	障がい児の基礎知識と対応②	視覚障がい児疑似体験（ブラインドワーク）	第15講	家庭の連携	障がい児の家族の心理と障がい受容について、専門機関の活用
第8講	障がい児の基礎知識と対応③	聴覚に障がいのある幼児の保育について（手話の紹介）	定期試験		これまでに学んだ事項を総合的に確認するための試験
評価方法		授業態度、提出物、試験を総合して判断する。			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
藤永保監修 村田カズ他著「障害児保育…子どもとともに成長する保育者を目指して…」[萌文書林 2012年 定価 1,995 円]			中川信子著「ことばをはぐくむ」[ぶどう社 1986年 定価 1,480 円] 尾崎洋一郎著「発達障害とその周辺の子どもたち」[同成社 2009年 定価 1,680 円]		